

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
1 池田 貞雄	<p>1 ナラ枯れについて 新座市でもナラ枯れの林が多く見られるようになりました。ナラ枯れは枯れた木を伐採するしかなく、伐採には費用がかかります。大きな木や広い面積になると数百万円単位の額になり、所有者の費用負担が多額になってしまいます。市として費用の助成ができないか伺います。</p> <p>2 市が所有する街灯等から防犯カメラへの電源接続について 新座市では、個人情報に伴うことから、駅周辺にしか防犯カメラを設置しておらず、団体や町内会等で街灯等に防犯カメラを設置するには、市の許可が必要です。団体や町内会等で管理・運営することは良いのですが、やはりソーラーパネルの交換費用が多額にかかります。ソーラーパネルを設置しなくても済むように、市が所有する街灯等から防犯カメラの電源を直接接続できないか伺います。</p>	市長 市長
2 嶋野 加代	<p>1 地域活動の活性化について</p> <p>(1) 町内会の加入率向上について 加入率向上についての市の対応策を伺います。これまでの加入者が脱会する場合と新しく新座市民になった人がなかなか加入しない場合について、分けて対策をすべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>(2) 関係人口・交流人口の受入れについて 過疎地の地域活性化策として、地域のイベントなどに、他の自治体住民や企業の社会奉仕活動の参加を受け入れる動きがあり、本市の地域活動においても参考にすべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>(3) 市民体育祭の分散開催について 来年度は市の陸上競技場が会場として使えません。この機会に、市民に町内会を身近に感じていただくためにも、学校の校庭などを利用して分散開催する考えはないか伺います。</p> <p>2 「ほたる文化」の継承について 本市では、昔、蛍が普通に見られたと聞いています。現在はその復活を目指して、蛍の育成団体が活動していますが、その活動状況と今後の見通しについて伺います。蛍鑑賞のための合同イベントなどが開催できないか</p>	市長及び教育長 市長

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>伺います。</p> <p>3 （仮称）「歴民まつり（れきしてらすフェスタ）」の開催について 調理室で「やきびん」作り体験をするなどの企画はいかがでしょうか。また、保健センターとのコラボで、認知症対策としての「回想法」を活用した「昔の遊びコーナー」を作るなどの企画ができないか伺います。</p> <p>4 駅前の景観について (1) 志木駅前について ア 「新座市」と分かる表示について すぐに「新座市」と分かるように、南口に看板やオブジェなどが設置できないか伺います。その際、デザインコンテストを開催してはいかがでしょうか。 イ 商店街のオブジェについて 通行の支障になっており、また、駅前の景観上もいかがかという声が寄せられています。市の考えを伺います。 (2) 新座駅前について ア 北口の駅前広場について 今後、マンションなど高い建物に囲まれることが予想されています。どのような景観の広場を想定しているか伺います。 イ 南口の駅前広場について 水車は回っていないことが多いので、歴史民俗資料館の庭などに移設してもよいかと考えますが、いかがでしょうか。また、今後の北口整備に合わせ、南口も景観をリニューアルする考えはないか伺います。</p> <p>5 中央公民館と老人福祉センター（えがおの里）の複合施設化について 国の方針により、公共施設の複合施設化が進められていると聞いています。道場二丁目地区への中央公民館の移設に合わせて、老人福祉センターと複合施設化してはいかがでしょうか。市の考えを伺います。</p> <p>6 学校の草刈り等清掃について 現在、数校において、障がい者団体に事業を委託していると聞いています。先生方の負担を減らすためにも、</p>	<p>市長及び教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	市民のボランティアなどが見込めない学校から、委託を増やしていくことはできないか伺います。	
3 助川 昇	<p>1 平林寺大門通りと東久留米志木線の接道について</p> <p>(1) スケジュールについて 平林寺大門通りと東久留米志木線の接道完成までのスケジュールについて伺う。</p> <p>(2) 無電柱化について 平林寺大門通りと東久留米志木線が接道すると志木駅から東久留米駅までが一本の道でつながり、新座市を縦断する道路となります。防災上の観点から、災害時の輸送道路としての機能を期待して無電柱化の実施をすべきと考えるがどうか。</p> <p>2 集会所のデジタル化について</p> <p>(1) 鍵のスマートロック化について 集会所の予約や鍵の管理についての問題の解決を目指して、集会所をスマートロック化すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 集会所へのWi-Fiの設置について 集会所の利便性の向上や利用活発化を目的に、集会所へWi-Fiを設置してはどうか。</p> <p>3 新座市民会館の名称について 新座市民会館の名称について、財源の確保と認知度の向上を目指して、ネーミングライツで新たな名称を募集してはどうか。</p> <p>4 学生の利用が多い駅周辺の活性化について シティプロモーション方針のサブターゲットである市内に通う大学生への的確なアプローチは、将来的な人口増加に向けて有効な施策と考える。学生の利用が多い志木駅や新座駅周辺の活性化についてどのように考えているか、市の考えを伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p>
4 野中 弥生	<p>1 ディスレクシアの周知と教育現場での支援について 文字の読み書きのみに困難を感じる学習障がいの一つであるディスレクシアについての知識の普及、学校現場での支援の現状と課題及び保護者への周知と支援について伺います。</p> <p>2 オンラインを活用した学びの場の提供について 病気療養児、不登校児童・生徒への学習支援について、市の現状と課題を伺います。オンラインでの授業配信や</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>メタバースを活用した支援を積極的にすべきと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>3 カプセルトイの活用について</p> <p>(1) ゾウキリングッズ等のカプセルトイについて 地元ガチャ、街ガチャ等、カプセルトイを活用して地域の魅力を発信する市町村が増えています。新座市でも新たなゾウキリングッズを開発し、カプセルトイとして市役所庁舎に設置したり、イベント等で活用したりするなど、様々な活用ができると考えられます。カプセルトイの活用について、市の見解を伺います。</p> <p>(2) 障がい者施設で作られた授産製品のカプセルトイについて 授産製品の入ったカプセルトイを市役所庁舎等へ設置することで、より多くの方に周知することができ、楽しみにしていただけるとなるのではないかと考えます。市の見解を伺います。</p> <p>4 「まちの減災ナース」の周知と育成について 自身が暮らす地域で防災活動に携わる「まちの減災ナース」を育成する取組が広がっています。平常時には地域の住民や自治体と連携し、地域の実情に応じた避難計画の策定に携わるなど、医療・福祉の知識・経験を活かした活動をされています。「まちの減災ナース」に関する周知と育成の支援について、市の見解を伺います。</p> <p>5 こもれび通りの安全対策について 水道道路から新座市役所交差点までのこもれび通りの安全対策について伺います。</p> <p>(1) 押しボタン信号機から定周期式信号機への変更について こもれび通りに交差する市道第4040号線及び市道第4054号線から、こもれび通りを横断・右左折する車やこもれび通りを直進する歩行者のための信号機がなく危険です。設置を要望します。</p> <p>(2) こもれび通りと水道道路の交差点への歩行者用信号機設置について 水道道路を横断する歩行者用信号機の設置を要望します。</p> <p>(3) 歩行者保護のための矢羽根マークの設置について</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>歩道を通る自転車と歩行者との接触事故が多発しています。歩行者保護のため、車道に矢羽根マークを設置してはどうか、市の見解を伺います。</p>	
<p>5 鈴木 秀一</p>	<p>1 歳入確保戦略（計画）の策定など歳入増に向けた取組について 公明党新座市議団は毎年の予算要望で、今後の歳入増に向けた取組を提案しています。歳入確保戦略（計画）の策定など、令和6年度の予算編成における歳入増に向けた取組について伺います。</p> <p>2 歴史をベースにした町おこしについて (1) 市制施行55周年での記念講演開催について 市制施行55周年に当たる2025年は、新座市にゆかりのある電力王松永安左エ門翁の生誕150周年に当たります。 この佳節に当たり、翁の人生をひもとく記念講演の実施を提案します。さらには、「れきしてらす」での記念展示も提案します。市の見解を伺います。 (2) 新座の歴史をベースにマスコミと連携した町おこしについて 歴史は市の資産です。各自治体で歴史をベースにした町おこしが展開されています。新座市は遺跡の発掘や平林寺所蔵の貴重品などがあります。マスコミとも連携し、歴史にスポットを当てた町おこしを行ってはどうかと提案します。市の見解を伺います。</p> <p>3 総合運動公園遊歩道の環境整備の充実について 総合運動公園の遊歩道は、ウォーキングの人たちや総合運動公園を使う方たちの憩いの場にもなっています。遊歩道のトイレを始めとした環境整備を充実すべきと提案しますが、市の見解を伺います。</p> <p>4 スマホよろず相談の常設について デジタル・デバイドの解消に向けてのスマホよろず相談の実証実験の実施は大いに評価します。新座市全域での常設を希望しますが、実証実験での課題や利用者の声について伺います。</p> <p>5 地域経済活性化の更なる取組について 地域応援ぷらすクーポンの第4弾の発行は大いに評価するものですが、西東京市や東久留米市では、スマホ電子決済に対する25%還元事業を展開しています。新座</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>事が今年度から行われています。小・中学校体育館は災害時の指定避難所にもなるため、避難された方の健康管理・体調管理の点において、停電が長期化した場合に備え、エアコンを稼働できる非常用電源の設置が重要と考えます。市の見解を伺います。</p> <p>2 「こどもまんなか応援サポーター」の宣言及び周知について こども家庭庁では、こどもに関する取組・政策を社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」の実現に向けて、各府省庁や地方自治体と連携し、こども・若者の意見を聴き政策に反映する取組を社会全体で推進していくとしています。多くの自治体が「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、宣言を発信しています。多方面から子育て支援に取り組んでいる本市も「こどもまんなか応援サポーター」を宣言し、市民、事業者等に向けて、多様な形式で周知してはいかがでしょうか。</p> <p>3 学校教育におけるSDGsの取組の推進について SDGsの目標達成期限まで残りが7年を切りました。目標達成には、私たち一人一人がSDGsを自分ごととして考え、行動することが大切になります。さいたま市では、小・中・高等・中等教育・特別支援学校の児童・生徒のSDGsに関する優れた取組を表彰し、SDGsに対する関心と実践意欲を更に高めることを目的として、「さいたまSDGsアワード」を開催しています。また、福島県郡山市では、市立学校の「SDGs教育実践事例集」を作成しています。本市の各学校でも、SDGsの取組の展示及び広報により、地域や家庭での実践に結びつく啓発等を行ってはいかがでしょう。市の見解を伺います。</p> <p>4 AIを使った納税の電話自動案内システムの導入について 市民の多様化するライフスタイルやニーズに合わせた納税案内の一つとして、納税案内の電話催告業務の架電数・架電時間の拡大、職員の負担軽減、経費節減等が期待される、AIを使った電話自動案内システムを導入してはいかがでしょうか。</p> <p>5 公民館・コミュニティセンター利用団体の活動の支援について</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>社会教育は、持続的な地域コミュニティを形成する上で重要です。定期的に「サークル見学会・体験会」を開催し、またサークルの活動を動画撮影し、幅広い世代にサークル活動を周知するなど、新規サークルの立ち上げも含めた支援を行ってはいかがでしょうか。</p> <p>6 警察と連携した特殊詐欺防止対策の強化について</p> <p>特殊詐欺の手法は年々巧妙化し、また複雑化し、金額も高額化しています。埼玉県警のホームページでは、令和5年9月末の特殊詐欺認知件数は963件、被害金額は21億9,539万円と、前年同月に比べて認知件数は減少していますが、被害金額は増加していると報告されています。</p> <p>(1) 本市における最近の特殊詐欺の被害状況等について最近の特殊詐欺の手法及び令和5年の被害件数、被害額等の状況を伺います。</p> <p>(2) 今後の市独自の特殊詐欺被害防止対策について</p> <p>特殊詐欺被害防止対策として、特殊詐欺の手法等の周知、詐欺防止の啓発カレンダーの作成のほか、自動警告・録音機能付き電話機の購入費補助等が効果的と考えます。警察と連携した今後の特殊詐欺被害防止対策の強化について、市の見解を伺います。</p>	市長
8 谷地田庸子	<p>1 带状疱疹ワクチン接種の助成について</p> <p>带状疱疹の予防には主に50歳以上の方を対象としたワクチンがあります。带状疱疹の発症率は50歳以上で増加し、加齢に伴ってさらに増加します。ワクチン接種により、水痘・带状疱疹ウイルスに対する免疫力を高めて、带状疱疹の発症を予防することができます。接種費用が高額であることから、公費助成の要望が多く、市民から寄せられています。带状疱疹ワクチン接種の助成について、市の見解を伺います。</p> <p>2 学校給食費改定分の市負担分の継続について</p> <p>長引く物価高騰により家計への圧迫が続いています。学校給食費改定分については、子育て世帯への負担軽減のために、令和6年度も継続して市負担として支援すべきです。学校給食費改定分の市負担の継続について、市の見解を伺います。</p> <p>3 市内事業者及び市民のエコカー購入補助について</p> <p>「新座市ゼロカーボンシティ宣言」を推進する取組と</p>	市長 市長及び教育長 市長

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>して、市内事業者及び市民のエコカー購入者に購入補助を実施してはいかがでしょうか。補助対象者に「ゼロカーボンシティ新座」をアピールするステッカーを配布して、車両に貼ってもらい、市民に啓発を促してはどうか。市内事業者及び市民のエコカー購入補助について、市の見解を伺います。</p> <p>4 指定避難所への防犯ブザー等の配備について 多くの避難者が想定される避難所では、防犯対策は重要です。個々の生活ニーズで必要なものについては、自助による個人での備えを促していくことは大切ですが、突発的な災害時に事前に準備したものを持参できない場合もあります。防犯ブザー等を指定避難所へ事前に配備してはいかがでしょうか。市の見解を伺います。</p> <p>5 「家庭の日」について 埼玉県では毎月第3日曜日を「家庭の日」としています。家族で力を合わせる大切さや家庭の温かさなどを伝え、より良い家庭環境づくりについて市民と一緒に考える機会として、様々な啓発や取組が実施されています。本市でも毎月第3日曜日を「にいぎ家庭の日」として家族で一緒に行事に参加したり、家事をしたりすることを推進してはいかがでしょうか。「家庭の日」について、市の見解を伺います。</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p>
<p>9 平野 茂</p>	<p>1 こども医療費について 高校生の医療費通院分について無償化すべきと考えるが、市の見解を伺います。</p> <p>2 都市高速鉄道12号線について その後の進捗状況について伺います。</p> <p>3 県道保谷朝霞線について (1) 進捗状況について 進捗状況について伺います。 (2) 道場地区の土地活用方法について 道場地区の土地活用方法について伺います。 (3) 榎木ガードの接道の形状について 榎木ガードの接道の形状について伺います。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
<p>10 佐藤 重忠</p>	<p>1 「認知症基本法」成立に伴う新座市の施策への影響について 本年6月14日に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立しました。これに伴い、市町村の</p>	<p>市長及び教育長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>責務や努力義務として様々な施策が求められます。特に重要と考える項目について伺います。</p> <p>(1) 市町村認知症施策推進計画の策定について 新座市においても市町村認知症施策推進計画を策定すべきと考えますがいかがでしょうか。</p> <p>(2) 認知症の人に関する理解の増進について 認知症と認知症の人に関する正しい理解を深めるための学校教育及び社会教育等が求められます。小・中学校における認知症に関する授業の充実や、公民館講座の拡大等の施策の充実について考えを伺います。</p> <p>(3) 認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進について 移動のための交通手段の確保や交通の安全の確保等が求められます。認知症の人に対して、にいバスの運賃無料化や自転車ヘルメット購入費補助を実施してはいかがでしょうか。</p> <p>(4) 認知症の人の社会参加の機会の確保について 認知症の人が自らの経験を共有できる機会の確保や、認知症の人が社会参加できる機会の確保等の施策が求められます。認知症カフェの更なる開催場所の拡大を図ってはいかがでしょうか。</p> <p>(5) 認知症の人の権利利益の保護について 認知症の人の権利利益の保護を図るための指針を策定してはいかがでしょうか。</p> <p>(6) 相談体制の整備について 認知症の人や家族等からの相談に対し、それぞれの認知症の人や家族等の状況に配慮しつつ、総合的に応ずるための必要な体制の整備が求められます。更なる相談体制の整備を行ってはいかがでしょうか。</p> <p>2 道路冠水センサーの設置について 近年の集中豪雨により道路が冠水した際に、速やかな交通規制の実施に役立つとともに、被害を軽減することが期待できる道路冠水センサーを設置してはいかがでしょうか。</p> <p>3 最寄りのAEDに誘導してくれるアプリのPRについて AEDが必要になった際に、起動すると最寄りのAED設置場所が検索できて、道順を誘導してくれるスマー</p>	<p></p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>トフォンアプリが普及するようにPRを行ってはいかががでしょうか。</p> <p>4 西堀公園交差点付近の改良と歩道整備による安全対策について</p> <p>市道第5号線（水道道路）と市道第113号線（富士見新道）の交差点（西堀公園）は道路線形が悪く事故が多い場所です。また、道路北側の歩道が部分的な整備となっており、特に西堀公園交差点付近が大変危険です。安全対策として早急に整備を進めてはいかががでしょうか。</p>	市長
11 鈴木 明子	<p>1 フードロス削減について</p> <p>フードロス削減対策として役立つ無人販売機を設置している自治体や企業が増えています。東京都台東区役所に設置した無人販売機には、菓子やカップラーメン、浅草の土産など、季節限定の商品や賞味期限間近の商品を置いています。市でも導入してはいかががでしょうか。</p> <p>2 新座ブランドのPRと新たな認定について</p> <p>市ホームページには、「平成27年度に、第1弾として「お土産になる『食』分野の商品」について募集し、厳選なる審査を行った結果、これらの10品を「新座ブランド」として認定しています」と商品が紹介されています。現在の認定商品の更なるPRと第2弾の認定について、市の考えを伺います。</p> <p>3 災害時の車中泊体験について</p> <p>市は、災害時における施設等の提供に関する協定を株式会社カインズホームと締結しました。協定内容は、台風等による大規模災害が発生した場合又は恐れのある場合に、自家用車を利用して避難する被災者に対して、一時的に資材館の駐車場の一部を提供していただくことになっています。そこで、カインズホームに協力いただき、車中泊体験を実施してはいかががでしょうか。</p> <p>4 （仮称）新座市三軒屋公園等複合施設について</p> <p>（仮称）新座市三軒屋公園等複合施設については、6月21日の全員協議会の説明で、民間事業者の意向を調査するサウンディング調査を再度行い、事業手法を検討することになりました。調査結果から、今後どのような事業手法にするのか伺います。</p> <p>また、同日の全員協議会では、3階建ての立体都市公</p>	市長 市長 市長 市長

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>園のイメージ図、今後のスケジュールについても示されました。再度の調査により、スケジュール等に変更がないのか、近隣住民や町内会、施設利用者等からの意見募集の反映について、市はどのように考えるか伺います。</p>	
12 小野澤健至	<p>1 投票率向上について 新座市内で行われる各選挙の投票率が年々下がってきているように見えるが、投票率アップに対する市の取組や考えについて伺う。</p> <p>2 公園の公衆トイレ美化について 志木駅周辺の公園に設置された公衆トイレが荒れてしまっているケースが見受けられるが、今後の公衆トイレ美化について、市の考えを伺う。</p> <p>3 栗原五丁目自転車駐車場の今後について 保谷秋津線の開通により栗原五丁目自転車駐車場は取り壊されることになるが、現状で代替の自転車駐車場の設置の予定はあるか、また、もしなければ設置の検討をすべきではないか、市の考えを伺う。</p> <p>4 放射7号線について スケジュール、また、具体的な設計に関して、車道分、歩道分はどのような形状となるのかを伺う。</p>	<p>選挙管理委員会委員長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
13 島田久仁代	<p>1 公共施設マネジメントと（仮称）三軒屋公園等複合施設整備事業について</p> <p>(1) 新座市公共施設等総合管理計画とまちづくりについて 新座市公共施設等総合管理計画の目的は、アセットマネジメントの実現である。そのためには、公共施設マネジメントの実践をまちづくりと一体的に進めることが重要と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>(2) （仮称）三軒屋公園等複合施設整備事業と対象地周辺地域のまちづくり、エリア価値向上について 対象地周辺のまちづくりビジョンを多様な主体、多世代の共創により策定し、ビジョンを共有した上で、本事業を進めるべきと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>(3) 整備案作成の進め方について 整備案作成の前提として、市全体の公共施設の状況・実態把握、対象地周辺の公共施設及び民間施設の機能分析、民間や近隣自治体との連携の検討が必要と考えるが、進め方は的確かつ適正か、市の見解を伺</p>	市長及び教育長

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>う。また、個別の施設ではなく、地域全体で施設整備について検討すべきと考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>(4) 立体都市公園制度の活用について 三軒屋公園等複合施設民間活力導入可能性調査及び基本計画策定業務報告書に、立体都市公園制度活用に係る論点が整理されている。論点として挙げられている問題の解決について伺う。</p> <p>(5) 個別施設計画（インフラ施設）、総合計画（前期基本計画・実施計画）等関連計画の視点からの考察について 既存都市公園（三軒屋公園）の再整備については、どの計画に基づくものなのか。また、既存都市公園の再整備による魅力の向上などについて、どのような調査、分析、検討がされているのかを伺う。</p> <p>(6) （仮称）三軒屋公園等複合施設整備事業の見直し、スローダウンについて 基本計画の見直し、事業のスローダウンについて、市の考えを伺う。</p> <p>2 議会の権限と市民の自由と権利の保障、共創によるまちづくりについて 議会の権限である「請願・陳情を受理し、処理する権限」について、市長の考えを伺う。市民との共創によるまちづくりの実現には、活動していくための自由と権利が保障されなければならないと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>3 コンビニ交付・電子申請について (1) コンビニ交付について 戸籍関係証明書のコンビニ交付について伺う。 (2) 電子申請について 新座市パスポートセンターを電子申請可能にすることについて伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>
14 富永 孝子	<p>1 インクルーシブ教育の推進について 2022年9月、障害者権利条約に基づく審査のもと、国連の権利委員会から日本政府に対し、総括所見及び改善勧告が出されました。その中で第24条「教育」に対しては、分離された特別支援教育の中止に向け、障がいのある子もない子とともに学ぶ「インクルーシブ教育」に関する国の行動計画を作ることが求められていま</p>	<p>教育長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>す。これを受け、新座市での取組や今後についての考え方を伺います。</p> <p>(1) 就学相談について 小学校入学時に必要な支援や学びの場の相談はどのように行われていますか。保護者や本人の希望が叶うよう、正しく公平な情報提供が必要であり、障がい児も地域で学べることを積極的に相談者に伝えることが大切です。現状を伺います。 （資料要求：過去5年間の未就学児の就学相談の件数と就学先）</p> <p>(2) 小・中学校在学時の就学相談について 相談先は各学校となっていますが、当然ながらこの場合も前述の質問と同じ内容が求められます。未就学児との違いについて伺います。</p> <p>(3) 今後の取組と市の考え方について インクルーシブ教育を進める上で既に実施している点や、今後どのように進めていく予定があるか、具体的な方針等を伺います。</p> <p>2 全身性障がい者介護人派遣事業について 障がい者がヘルパー等の資格を持たない知人などに依頼し介護人として市に登録することにより、依頼された介護人が報酬を受けられる「全身性障がい者介護人派遣事業」は、重度の障がいを持つ人たちの生活を支える重要な福祉サービスの一つとなっています。更に充実させるため、以下の点について市の考えを伺います。</p> <p>(1) 利用者の幅を広げることについて 現在は特別障がい者手当の支給対象者や脳性麻痺1級の方が利用できることとなっていますが、知的障がいを始めとするその他の障がい者は利用できません。障がいの特性により、特に知的障がいの方は、見知らぬ人になじまず介助が難航する場合も少なくありません。また、各事業所のヘルパー不足により、知人に頼めるこの事業は、様々な障がい者の生活を円滑にする可能性を秘めています。県内でもこの事業を長く実施してきた新座市で、こうした当事者のニーズに応えていただきたいと思えます。市の意向を伺います。</p> <p>(2) 報酬について</p>	<p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>はどのように考えていますか。市民の要望にあった公園にするために、市として主体的な計画を提示すべきではないでしょうか。</p> <p>(3) 商業施設について 商業施設の整備は断念すべきです。基本計画の素案にあるように、福祉的な施設の充実を図るべきではないでしょうか。ヒアリング後の検討はどのようになっていますか。</p> <p>(4) 民間一括発注について 民間一括発注では、計画も民間任せになり、市民のための施設にはなりません。民間一括発注は止めるべきです。市民が長く利用できる施設となるように、建設・管理・運営は別々に発注し、公設公営で進めるべきではないでしょうか。</p> <p>3 新座市北部地域に暫定図書館の設置について ほっとぷらざが閉館になってから、北部地域に図書館がなくなりました。本に親しむ機会が長い期間失われることとなります。北部地域に暫定図書館を設置すべきではないでしょうか。</p> <p>4 带状疱疹ワクチンへの補助について 带状疱疹ワクチンは、生ワクチンが1回で約8,000円、効果の高い不活化ワクチンは2回接種で約4万円となっています。高額な接種費用から、接種をためらう方が多くいます。带状疱疹を発症すれば、激痛によって日常生活に支障をきたす人もいます。ワクチンへの補助をすべきではないでしょうか。</p> <p>5 18歳までの通院医療費の無料化について 16歳から18歳までの通院医療費は有料化されたままです。無料にすべきではないでしょうか。</p> <p>6 野火止五丁目29番地周辺の道路の安全対策について 神明神社から北野入口通りまで、野火止五丁目29番地周辺の道路は大変危険です。狭い道路が抜け道になっています。交通量も多く、スピードを上げて自動車を通ります。法定速度を守るような、スピードを制限する啓発を強くすべきです。どのようにお考えでしょうか。</p> <p>7 柳瀬川の彼岸花について 今年は柳瀬川の秋の草刈りが遅れました。館第一排水ポンプ場から第四中学校までの間の柳瀬川の土手は、9</p>	<p>市長及び教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>月に彼岸花が咲きます。すぐそこ新座まちあるきマップにも掲載されています。草刈りを8月末から9月上旬には終わらせないと花が隠れてしまいます。時期を早め、しっかりと草刈りを実施するように、朝霞県土整備事務所へ要請するべきではないでしょうか。</p>	
<p>16 小野由美子</p>	<p>1 新座市独自に介護従事者への補助制度を作ることについて 介護職の報酬は、他と比べて低いです。国の制度として、もっと充実していただきたいのですが、なかなか進みません。高齢者施設も様々できましたが、お世話をする介護士のなり手が少ないのが現状です。介護士確保のためにも、新座市独自の補助制度を作るべきではないでしょうか。</p> <p>2 畑中公民館通りの路面改善について 畑中公民館通りは、水道道路と保谷志木線をつなぐ大切な道路です。畑中公民館前の一部がきれいに舗装されましたが、残る部分の傷みが激しいです。この道路は多くの車やトラックが行きかいます。途中でS字のカーブの坂道があり、その場所も傷みが目立ちます。改善の計画はありますが、利用する市民は待てません。すぐに改善を図るべきではないでしょうか。</p> <p>3 福祉の里について (1) 改修計画について 福祉の里の改修計画があります。一部内容が示されましたが、トイレや周辺の改善はされるのでしょうか。全館のトイレの改修は盛り込まれていますか。また、自転車駐車場の屋根が破損しています。改善を一緒にすべきではないでしょうか。 (2) 体育館の夜間利用について 福祉の里の夜間利用は、市民の「福祉の向上」に係る点でも大切なことです。改修工事後に夜間利用を再開すべきではないでしょうか。</p> <p>4 敬老祝い金について 今年度の敬老のお祝いに、市内に住む88歳の方にメッセージカードが届きました。市内の小学生が描いた絵はかわいらしいのですが、やはり、以前のように77歳からの敬老祝い金を復活させるべきではないでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>5 にいバスの運行について 令和5年4月から、にいバスが1路線増え、運行ルートも改善されました。6月議会では、アクセスのことについて伺いました。今回は、運行本数を1時間に1本にすることについて伺います。 以前に比べ、運行ルートが増えたこともあり、利用者数も増えました。より市民が利用しやすいように、運行本数を1時間に1本にすべきではないでしょうか。</p>	市長
17 笠原 進	<p>1 来年度の重要施策及び国庫補助について 2024年度の重要施策をどのように考えていますか。国庫補助の申請はどうなっていますか。 （資料要求：国庫補助を申請している事業、事業額及び補助額）</p> <p>2 会計年度任用職員の待遇改善について 正規職員との格差を是正する必要があります。育児、介護休暇などの諸権利はどのようになっていますか。年収200万円以下のワーキングプア（働く貧困層）となっていないですか。私たちは最低賃金を1,500円とすべきと考えていますが、国や自治体は率先して時給を1,500円以上に引き上げるべきではありませんか。フルタイム職員とパート職員はどのようになっていますか。期末手当が支給されている割合はどれくらいですか。勤勉手当についてはどのように考えていますか。 （資料要求：①正規職員と会計年度任用職員との休暇制度の比較 ②会計年度任用職員の種別の賃金）</p> <p>3 小・中学校からの施設改善要望と実施状況について 決算関係資料No.50に各学校からの施設改修等要望と実施状況があります。多額の教育基金もあるのに、なぜ要望が実現できないのでしょうか。児童・生徒の教育環境改善のために、学校からの要望はすぐ実現すべきではありませんか。 （資料要求：決算関係資料No.50における未実施とされた施設名及び未実施の理由）</p> <p>4 物価高から市民の暮らしを守る施策について 大学生、専門学校生などは高い学費と物価高で苦しんでいます。地方創生臨時交付金も活用して、将来の日本を背負う若い世代への支援を実施すべきではありませんか。16歳から24歳までの若い世代に、一人1万円の</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>給付金を支給していただけませんか。</p> <p>5 財政非常事態宣言とテレビ朝日の報道について 新座市のホームページでテレビ朝日の報道を再生できるようにしていますが、あの報道は一面的なのではありませんか。テレビ朝日への説明は誰がどのような内容で行ったのでしょうか。「税収が減った」と説明していますが、実際には減っていないではありませんか。職員表彰の廃止など6事業が紹介されていますが、市民に大きな影響を与えた福祉部門の廃止・削減は全く報道されませんでした。担当者はテレビ朝日に説明したのでしょうか。番組では「ある取組によって0.4億円の財政調整基金が約75億円になり財政非常事態宣言が解除された」と報じています。「ある取組」とは支出の削減だとして職員表彰の廃止などを報じていますが、財政調整基金が75億円にもなったのは税収と地方交付税などの増加による影響の方が大きいではありませんか。</p> <p>（資料要求：①職員表彰など6事業のそれぞれの削減額 ②市税、地方交付税などの令和元年度、2年度、3年度、4年度の推移）</p>	市長
18 嶋田 好枝	<p>1 高齢者いきいき広場を充実させることについて 高齢者いきいき広場の運営については、来年度から社会福祉協議会に移管すると聞いています。自主運営についても、「続けることは厳しいと認識している」との市長答弁でした。来年度については、元のように7日間、市が責任をもって運営するべきではないでしょうか。運営が社会福祉協議会に移管したとしても、地域の高齢者のための拠点となるよう、より一層の充実を図るべきです。</p> <p>2 国民健康保険宿泊保養施設助成の一人1泊2,000円を2泊6,000円に戻すことについて この制度を利用された方から、「他市では1泊3,000円で、2回まで利用できるのに、なぜ新座市は2,000円で、しかも1回だけなのか」と聞かれました。以前は2泊6,000円でした。元に戻すべきではないでしょうか。</p> <p>（資料要求：埼玉県内で助成をしている自治体とその助成内容）</p> <p>3 緊急連絡システムを固定電話以外でも設定できるよう</p>	市長 市長 市長

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>にすることについて</p> <p>高齢の方で、固定電話を持たない人が増えています。そうすると、緊急連絡システムを利用したくても利用できないことになってしまいます。このシステムは、緊急時に対応できる、高齢者にとっては命綱ともいうべきものです。固定電話以外でも対応できるように新座市でも実施すべきではないでしょうか。</p> <p>4 廃止された入浴補助券の復活について</p> <p>財政非常事態宣言の時にこの事業が廃止されました。利用されていた方々からは、「とても残念だ。早く元に戻して利用できるようにしてもらいたい」「コロナが落ち着いてきたので、また利用したい」などの声を多く聞いています。市民の要望の高い施策です。早期に元に戻すべきではないでしょうか。</p> <p>5 あたご・菅沢通りに歩道をつけることについて</p> <p>この道路は志木街道に出られる抜け道となっているため、交通量が年々増え、特に朝と夕方は渋滞しています。道路の近くに住んでいる方からは、「車の量が非常に多い。ダンプカー、トラック、バスも通りとても危険だ。早く歩道をつけてもらいたい」という声を聞いています。歩行者の安全が第一です。早急に歩道をつけるべきではないでしょうか。</p> <p>6 中野地域の交通不便解消対策を具体化することについて</p> <p>中野地域の交通不便解消対策について、以前、市長は三芳町と話し合いをしていると答弁されました。少し前には中野地域の方にアンケートを取ったとも聞いています。どのような内容だったのでしょうか。中野地域にお住いの高齢の方々は、新座市役所、野火止公民館、新座駅、志木駅、病院等に行くときに、交通手段がないと困っています。早期に新しい改善案を提案するべきではないでしょうか。</p> <p>（資料要求：中野地域で行ったアンケートの内容について）</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
19 米橋 結太	<p>1 都市高速鉄道12号線の延伸について</p> <p>(1) まちづくり構想について</p> <p>まちづくり構想案を更新するべきと考えるが、市の見解を伺う。</p>	市長

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>(2) 地元説明会及び意見交換会の開催について 延伸には地元住民への丁寧な情報提供と意見交換など協議の場を設けることが大切と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>2 都市計画道路保谷朝霞線の進捗状況と今後について 完成までの見通しと早期実現に向けた方策について、市の見解を伺う。特に市道や国道254号との接道をどのように考え、埼玉県に地元の声を届けて形にするのか、市の見解を伺う。</p> <p>3 自転車の安全な利用の周知・啓発状況と今後について 市内では、自転車と自動車及び自転車と歩行者の接触が発生している。自転車を利用する市民に対し、走行中や自転車から降りて通行する際のルール等を市ホームページやSNSを用いて、拡散しやすいイラストつきの分かりやすい啓発リーフレットや動画を作成してはどうか。また、ヘルメット着用についての周知・啓発を行い、市が補助制度をつくるなどして、利用の後押しをしてはどうか。また、小・中学校では自転車の利用方法をどのように指導及び周知・啓発をしているか、併せて伺う。</p> <p>4 より安全で利便性の高い横断歩道・交差点の整備について 歩行者の多い馬場地区の大橋交差点や市役所横にある新座市役所交差点などでは、一定の時間帯で滞留地に市民が詰めて信号待ちをしている。歩行者信号が青から赤に変わる直前まで、通勤・通学等で歩行者が横断し続けるほどの状態でもある。そのため、急いで左折しようとする自動車やバイク等と接触しそうな様子も多々見られる。歩行者の保護、自動車及び軽車両の良好な運転を補助するためにも、一定の時間帯のみ横断歩道のスクランブル化をしてはどうか。また、自転車通行帯の道路標示がない交差点に路面標示ができないか、市の見解を伺う。</p> <p>5 医療的ケア児を受け入れることができる保育環境の整備について 医療的ケア児の受入れは、看護師等の雇用条件により希望される方の意向に添えない状況があるのではないか。保育は最後の砦であり、保育を必要とする家庭を支</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>え、児童の健やかな育ちに欠かせない大切な福祉機能と考える。希望される家庭の意向に沿った保育の提供ができていないか、受入れ状況と今後について市の見解を伺う。</p> <p>6 シングルファザーの子育て支援について シングルファザーの家庭では、性別の違いからどのように子育てすればよいか悩む声がある。悩み事や知りたい情報も異なっていると考える。支援体制の強化・充実をすべきと思うが、市の考えを伺う。また、より分かりやすいホームページにすることも必要だと思うが、市の見解を伺う。</p>	市長及び教育長
20 石島 陽子	<p>1 高齢者の公共交通機関の利用補助について 朝霞市では、70歳以上の方に高齢者バス・鉄道共通カードの交付やチャージ料の補助を行っています。三芳町や日高市では、タクシー利用料金補助とバス回数券購入費補助を行っています。高齢者の外出支援として、新座市でも同様の取組を実施するべきではないでしょうか。</p> <p>2 自転車用ヘルメット購入費補助について 自転車用ヘルメット購入費に対する補助を行う自治体が増えています。埼玉県内でも10市4町が実施しています。新座市でも補助を実施するべきではないでしょうか。</p> <p>3 溢水対策について 野寺一丁目地内、市道第7218号線の黒目川付近では、豪雨の際に市道第7218号線から交差する私道にも雨水が流れ込むため改善してほしいという要望が寄せられました。溢水対策について伺います。</p> <p>4 市民会館ホール及びふるさと新座館ホールの予約方法の改善について 現在、市民会館ホール及びふるさと新座館ホールの予約は、月の初日から起算して7か月以内までの利用申請となっていますが、他市のように1年前に申請ができるように改善してほしいという要望が寄せられています。令和2年3月定例会で同様の質問をした際、もう少し早く予約できるよう規則改正について前向きに検討したいという答弁がありました。その後の検討状況はどのようなになっていますか。</p> <p>5 介護保険料について</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>2 「子どもの未来を応援する首長連合」への参加について 子どもの貧困対策に関する自治体の取組を共有し教育と福祉の一体的な取組によって貧困の連鎖を断ち切ることを目指す「子どもの未来を応援する首長連合」に新座市長として参加してはいかがでしょうか。</p> <p>3 子どもの居場所づくり、学習スペースの拡充について (1) 子どもの居場所づくりに取り組む団体への補助について 子どもの未来応援交付金を活用して子どもの居場所づくりに取り組む団体を補助してはどうでしょうか。 (2) 適応指導教室等の通いの場の狭あい化解消・拡充について 長期欠席児童の増加に伴い、適応指導教室等の狭あい化が課題になっています。市の見解を伺います。 (3) 公共施設における小・中学生、高校生、大学生等が活用できる学習スペースの充実について 自主学習できるスペースの現状を伺います。分かりやすくホームページで周知してはいかがですか。中央図書館の学習スペースに仕切りを設置してはいかがですか。 （資料要求：各施設の学習スペースの有無及び席数）</p> <p>4 学校給食について (1) 学校給食費無償化について 物価高騰が子育て世代の家計を圧迫しており、給食費無償化の願いが広がっています。物価高騰による値上げ分は、現在市が補助して抑えられていますが、それでも義務教育にかかる費用の中で重い負担になっています。子育て支援の推進と憲法第26条で謳う義務教育無償化の理想を実現するため、給食費の無償化に踏み出してください。 （資料要求：県内で給食費を無償化している自治体とその内容） (2) 学校給食に有機農産物を取り入れることについて 地産地消の現状について伺います。また、学校給食に有機農産物を取り入れていくことができないか伺います。給食食材の産地を公開してください。</p> <p>5 市民相談の充実について</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>法律相談の1単位の時間を20分から30分に延長できないでしょうか。また、女性弁護士相談や日曜相談等の充実をしてはいかがですか。平日勤務等で来庁することができない市民のために、休日開庁の取扱業務を拡大してはいかがでしょうか。</p> <p>（資料要求：近隣3市の法律相談の概要）</p> <p>6 スズメバチ駆除の復活について 今年の夏から秋にかけて、スズメバチの被害について身近でもお聞きしました。財政非常事態宣言前までは市の責任で駆除していましたが、現在は公共施設以外は自己負担となっています。市民の安全を守るためにもスズメバチ駆除を復活させてください。</p> <p>（資料要求：5年間のスズメバチ駆除の実績）</p> <p>7 バasketゴールの設置について 市民からBasketボールを個人で練習できる場所を増やしてほしいと要望が寄せられています。大和田多目的運動場等に設置できないでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p>
22 鈴木 芳宗	<p>1 新座市南部地域のまちづくりについて</p> <p>(1) 新座市南部地域のまちづくりの全体構想について 都市高速鉄道12号線の延伸と新駅設置、都市計画道路保谷朝霞線の整備、関越自動車道スマートインターチェンジ設置の3つの事業を推進して、南部地域の市街化調整区域を土地区画整理事業により市街化区域に編入し、既存の市街化地域と連動した良好なまちづくりを進めるに当たり、南部地域全体のまちづくり構想について伺う。</p> <p>(2) 事業の早期推進に対する市の取組について 上記の3つの事業の推進は、市民と国・県・団体・企業に対して、市のビジョン・計画を示した上で、主体的に事業に取り組むことが、事業の早期実現と今後の新座市全体の発展のために必要と考えるが、見解を伺う。</p> <p>(3) まちづくりが進む地域と周辺の道路網・橋の整備について 南部地域の都市開発が進むに当たり、既存の周辺道路の整備と黒目川に架かる橋の再整備・新設も視野に入れていくべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>2 黒目川の水辺環境の整備とまちづくりの推進について</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>黒目川周辺の沿川地域において都市開発が予定されている。今後の黒目川の景観を含めた水辺環境の整備と親水機能の考えについて、見解を伺う。</p>	
<p>23 荒井 規行</p>	<p>1 高齢者福祉施設について</p> <p>(1) 今後の改修計画と施設の老朽化の現状について 新座市公共施設個別施設計画にて改修の大枠の年数は示されていますが、細かく改修年度が決まった施設はあるのでしょうか。また、部分的に老朽化が進んでいる施設もあるように感じますが、施設の老朽化の現状についても伺います。</p> <p>(2) 老人福祉センター（えがおの里）の避難用すべり台について 消防法上は問題ないようですが、施設2階から外部への避難用に取り付けられている避難用すべり台が老朽化により現実的には使用が難しいと思われるため、改修した方がよいと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>(3) 高齢者施設の今後の在り方について 市民ニーズの多様化や人口減少社会、公共施設の在り方等、市として方向性やビジョンをしっかりと持った上で、個別施設のみだけでなく、市全体のバランス等を考慮して高齢者施設の今後の在り方を考える時期なのではと考えます。市の見解を伺います。</p> <p>2 ふるさと新座館について ふるさと新座館の1階ロビーの使用方法や施設利用者に対するの対応が厳しいため、改善した方がよいと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>3 虐待防止に関する子育て支援について 埼玉県議会にて「埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例案」が出され、多くの批判を受け結果的には取り下げられました。 このような条例ができないように、虐待防止に関する子育て支援について行政ができることを更に考え、より細かくサポートできる体制にすることや、様々な機会での虐待や放置に関する啓発が大切と考えますが、市の見解を伺います。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長及び教育長</p>
<p>24 高邑 朋矢</p>	<p>1 燃えるごみの収集時間について 燃えるごみ収集の時間がバラバラ過ぎて対応に困ると</p>	<p>市長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>いう市民からの苦情がありました。ごみ当番の方の負担にも限界があります。シティプロモーションの観点からも、早急に対応することを求めます。</p> <p>2 新座駅北口の受動喫煙対策について シティプロモーションの観点からも、大和田小学校の児童たちのためにも、新座駅北口の受動喫煙の問題は早急に解決しなくてははいけません。新座駅北口に人員を重点的に配置することを求めます。</p> <p>3 公園でのボール遊びについて 新座市には公園が多くありますが、児童が自由にボール遊びできる公園がほとんどありません。特に栗原公園では、お年寄りがボール遊びをしているのに、児童はできない状態が続いています。シティプロモーションの観点からも、せめて児童が自由にボール遊びできるようにしたいものです。市長の見解を伺います。 （資料要求：過去3年の地域住民との話し合いの回数）</p> <p>4 こども医療費の無料化について 子育て世代は勿論、多くの市民から「18歳までのこども医療費の無料化」についての意見が寄せられています。シティプロモーションの観点からも、18歳までのこども医療費を無料にすべきだと思います。市長の考えを伺います。</p> <p>5 宿題と課題について 子ども一人に1台のタブレットが貸与されて、子どもたちへの宿題と課題も大分変化してきました。タブレットでの宿題も多くなってきたようです。しかし、クラスによっては「家庭学習ノート」があったり、教科によっては相変わらずの課題提出があったり、かえって宿題が増えてしまったという子どもたちも多くいます。今の子どもたちは忙しい。塾や習い事で大忙しです。シティプロモーションの観点からも、それぞれの子どもたちに合った課題を考えてもらいたいと思いますが、いかがでしょうか。 （資料要求：市内中学校の期末テスト前の課題及び家庭学習ノートを行っている各小・中学校の学級数）</p> <p>6 PTAについて 埼玉県教育委員会が各小・中学校長向けに出した、「PTA活動を円滑に推進するための留意事項」を市教</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>育委員会はどう捉えていますか。多くの保護者は県教育委員会の通達を支持しています。PTA活動が本来の目的に沿った活動ができるように、PTAで苦しむ保護者が一人もいなくなるように、県教育委員会の通達を見直すべき時期に来ていると思いますが、教育長の見解を伺います。</p> <p>7 給食費無料化とオーガニック化について 今、全国で小・中学校の給食費の無料化とオーガニック化を求める運動が起きています。シティプロモーションの観点からも、新座市独自で給食費の無料化とオーガニック化を進めるべきだと思います。市長及び教育長の見解を伺います。</p> <p>8 指導死について 市内中学校で生徒が亡くなって23年の月日が経ちました。その後も全国では「指導死」という生徒指導による自死が後を絶ちません。現実に新座市でも起きています。「指導死」の原因を理解していないから起きるのだと思います。市教育委員会は「指導死」の現実をどう受け止めていますか。2000年に起きた「指導死」の原因はどこにあると思いますか。</p>	<p>市長及び教育長</p> <p>教育長</p>
25 上田美小枝	<p>1 認知症の予防に役立つeスポーツの推進により地域活性化や世代間交流を図ることについて</p> <p>(1) コンピューターゲームで腕を競うeスポーツを高齢者の健康づくり等に役立てる動きの広がりについて eスポーツが身体、認知機能へもたらす効果を検証する研究も進められており、普及を進める動きが広がっている。また、若い世代の人と共に遊び、競うことができることから、地域活性化にもつながると考えますが、市の考えを伺います。</p> <p>(2) eスポーツ専用ルームの設置について 静岡県島田市では、eスポーツ専用ルームを市内のプラザに設置する方針を示しました。また、山梨県甲府市の社会福祉協議会では、介護予防や多世代交流に関する活動などを行っている団体に、テレビゲーム機を貸し出す事業を始めました。高齢者の新たな社会参加や多世代交流のきっかけづくりとして活用できると意気込んでいます。多世代が一緒に楽しめるスポーツや遊びが数少ない中、eスポーツはこれから需要が伸</p>	<p>市長及び教育長</p>

令和5年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>びていくと考えますが、eスポーツ専用ルームを設置することについて、市の考えを伺います。</p> <p>2 社会的にハイリスクを抱えた妊婦に対して包括的に支援する体制の強化について</p> <p>(1) 相談窓口の認知度の向上と啓発の強化について 思いがけない妊娠で、驚き、戸惑い、孤立してSOSを出すことが難しい妊婦に、相談しやすい窓口として「にんしんSOS」などの周知、啓発の強化を図っていただきたい。また、市のホームページに「思いがけない妊娠で困っている人の相談コーナー」などの道しるべ的な案内表記を加えていただきたいが、市の考えを伺います。</p> <p>(2) 乳児虐待リスク防止のための母子生活支援や居場所の提供について 予期せぬ妊娠への相談対応や支援を行う受皿の充実を図り、早期に把握して養育支援を行い、妊娠期の不安に寄り添い、医療機関とつなげ、虐待防止対策を実施していただきたいが、市の考えを伺います。</p> <p>(3) 教育現場にて性教育の学習を導入することについて 子どもを性被害から守るためには、正しい性知識を身につけている必要があると考えます。学校において、妊娠経過などの性教育を一定の時期に学ぶことが望ましいと考えますが、市の考えを伺います。</p>	<p>市長及び教育長</p>